

アビリティ合同会社 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2021年8月5日
アビリティ合同会社
代表社員 小田 陽子

SDGsへの取り組み

SDGs	テーマ	取組事項
	活動的な毎日をサポート	リハビリ特化型のデイサービスとして、介護職員・看護師など専門スタッフの下、丁寧な個別機能訓練と充実したリハビリ機器の活用により、“いきいきと活動的な毎日”をサポート致します。
	地域包括ケアシステムの構築	総社市内を中心とした居宅介護事業者等と連携を図り、介護事業を通じて超高齢化社会の課題に向き合い、地域包括ケアシステムの構築を進めてまいります。
	自然と笑顔になる職場づくり	ワークライフバランスを重視し、職員が安心して仕事に取り組める職場環境を整備しております。社内研修会の実施と、個人能力を重視した人事評価により、スキル向上に努めてまいります。
	循環型社会の実現	省エネ設備の導入、古紙の再利用、H V 車での利用者の送迎等、省エネルギーや温室効果ガス削減などに配慮した取組みを実践し、地域の環境負荷低減に努めてまいります。
	公正な事業慣行	法令・社会規範の遵守、個人情報の適正な管理等、公正な事業慣行の実践を通じて、ご利用者様とご家族様、地域の皆様に信頼される企業を目指してまいります。

2030

地域包括ケアシステムの構築に貢献

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年を目前に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。

SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

